

畜産クラスター事業にかかる予算の確保

【担当省庁】 農 林 水 産 省

奈良県における取組

現状と課題(背景・要望する理由等)

- 畜産クラスター事業では、収益性の向上に向けた地域一体となった取組を推進。畜産クラスター計画を作成し、地域の中核となる農家における施設整備や機械・設備導入などを通じた規模拡大等を、計画的に進めて行くこととされている。
- これまでも、奈良県では畜産クラスター事業を積極的に活用してきたが、整備を計画している畜産団地をはじめ、今後も畜産クラスター事業の活用を検討している農家が複数存在している。
- 施設整備や家畜の導入に大きな投資が必要となることから、畜産クラスター事業の存在なしに畜産業の新規参入や規模拡大は困難である。

【本県での畜産クラスター(施設整備)事業活用事例】



<R2整備 新築鶏舎の整備>



<R元 整備 牛舎の整備>

奈良県での畜産クラスター事業の主な活用実績と今後の予定

【活用実績】実績額ベース(一部除く)

年度	施設整備事業			機械導入事業		
	件数	事業費(円)	補助額(円)	件数	事業費(円)	補助額(円)
H28	1	69,120,000	32,000,000	38	188,004,540	94,002,268
H29	2	240,894,000	111,525,000	22	59,832,754	29,916,377
H30	1	36,363,600	16,835,000	27	97,694,400	48,697,200
R元	2	467,500,000	183,363,030	17	1,137,751,723	68,666,935
R2	3	211,634,500	76,083,170	10	58,541,673	29,270,836
R3	-	-	-	7*1	30,380,300	15,190,150
				3*2	28,313,636	14,156,818
R4	-	-	-	2*1	12,000,000	6,000,000
				10*2	24,066,455	12,033,427
R5	1*2	170,000,000	85,000,000	10*2	24,583,200	12,291,600

(*1:実績報告済件数、*2:参加申込済件数)

【今後の要望予定】

	施設整備事業			機械導入事業		
	件数	事業費(千円)	補助額(千円)	件数	事業費(千円)	補助額(千円)
R6	4	750,000	375,000	6	28,000	14,000
R7	6	1,364,000	682,000	5	25,000	12,500
R8以降	1	2,136,000	1,068,000	5	25,000	12,500

国にお願いすること

- 畜産クラスター事業に関する予算の長期的かつ安定した確保をお願いしたい。
- 農家においては、クラスター計画等に基づき計画的に規模拡大を進めているため、特定の畜種にかかる要望の制限や、優先枠の設定・廃止等にあたっては、計画に支障が生じることのないよう、配慮をお願いしたい。

【県担当部局】 食と農の振興部 畜産課